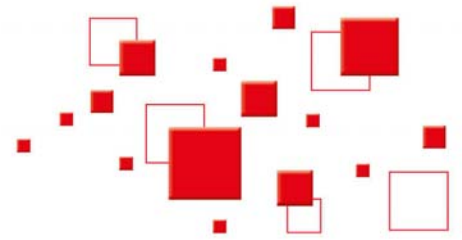


テクニカルインフォメーション

オニキス HD



水性ベースコート

製品分類: C 3.1

製品説明

オニキス HD は、自動車の補修に使用される水性ベースコートのミキシングシステムです。

付加情報

自動車の補修に必要なあらゆる塗色(ソリッド、メタリック、パール)の調色処方を取り揃えています。

高粘度の白色を塗装する場合、混合比を 100:80 に変更して使用することが出来ます。

技術特性

固形分 15 % ± 2	比重 0.850 – 0.950 g / cm ³
保管温度 最低 5°C ~ 最高 45°C	保管期間 60 ヶ月 (原色)

使用方法

新しいミキシングベースは使用前に必ず手でかき混ぜ、その後さらに 15 分間、攪拌機を使用して混合する必要があります。攪拌機に取り付けられている全製品は、1 日 2 回、15 分間攪拌してください。

気温が高い時や広範囲の補修を行う場合には、HB 002 を HB 004 スローに変更するとともに、ハイドロミックスをハイドロミックススローに変更することが可能です。

注意:メタリックやパールベースを塗装する際に、スプレーガンの中にメッシュ等はセットしないでください。

調色処方で HB 004 スローを使用している場合、必ずハイドロミックススローも使用してください。

自動車メーカーからの推奨がある場合、オニキス HD アクチベーターを使用してください。詳細は技術情報を参照ください。

下地 / 前処理 / クリーニング

洗浄: PK 2000

研磨: P 400 (サンディングフィラー / 硬化型で耐溶剤性の旧塗膜)

洗浄: PK 2000

要選択: R-M ウエット・オン・ウエット フィラー または シーラーの上への塗布

本文書内のデータは、現時点での弊社の知識と経験に基づいて提供しております。弊社の製品を使用した作業、ならびに塗装に影響を及ぼす可能性のある様々な要因を考慮すると、本書で提供されている情報に関わらず、製品使用者それぞれにおいて調査や試験を実施する必要があります。本文書内の記述、図表、写真、値、比率、重量などは、一般的な情報に限定して提供しており、事前の通知なしに内容が変更されることがあります。また、製品仕様など、契約上同意した製品の品質とは区別して取り扱うものとします。最新版の文書が、全ての古い文章より優先されます。最新版は、Web サイト www.rmpaint.com または、営業担当者から入手することができます。弊社の製品使用者は、所有権、法律、規定など責任を持って順守しなければなりません。

R-M Automotive Refinish Paints, Z.I. du Merret F-60676 Clermont de l'Oise Cedex, Tel. (+33) (0) 3 44 77 77 77, 12/2017



テクニカルインフォメーション

オニキス HD

	オニキス HD ミキシングベース: 100% (vol.) ハイドロミックス: 60% (vol.)	色により異なる 60 g
	塗膜粘度 (20°C): ISO 4 カップ: 42 - 68 秒 DIN 4 カップ: 18 - 25 秒	
	ポットライフ:	オニキス HD ミキシングベース: 密閉プラスチック容器で 6 ヶ月 オニキス HD 希釈済み: 密閉プラスチック容器で 1 週間
	HVLP 重力式スプレーガン:	1.4 - 1.5 mm 0.7 bar (先端)
	塗装回数: 膜厚: 塗装毎に、つやが消えるまでフラッシュオフタイムを取る。	ソリッドカラー 2 - 3 回 20 - 25 µm メタリックまたはパール 1 - 2 + ミストコート 1 回 12 - 15 µm
	乾燥時間 (20°C): 乾燥時間 (45°C):	約 15 分 エアブローにより、手早く作業を実施することが可能 約 10 分 + 冷却
	赤外線乾燥:	塗装 1 回目: つやが消えるまで室温で乾燥 塗装 2 回目: 表面温度を 40 - 50°C (最高 60°C) に調整し、 つやが消えるまで乾燥 + 冷却 ミストコート: つやが消えるまで室温で乾燥

仕上げ

推奨されている R-M クリヤーを塗装。オニキス HD は指定の乾燥時間後に、同製品を重ね塗りすることが可能。

安全に関する注意

2004 / 42 / IIB (d) (420) 419: 製品分類: IIB.d RFU での EU 制限値は 420 g / L

本製品の VOC 含有量は 419 g / L

本製品には、取り除けない 0.1 µm 未満の細かい粒子が含まれている可能性があります。

業務用向けに限定された製品です。

これらの製品を使用される際には、労働安全衛生ガイドラインに従い個人保護具を着用して下さい。

